

専大スポーツ

No. 294

大会結果、予定は体育会ホームページ(専大ホームページ「スポーツ」からログイン)でご確認ください
専大スポーツweb (http://sensupo.web.fc2.com/) でも大会結果を配信しています

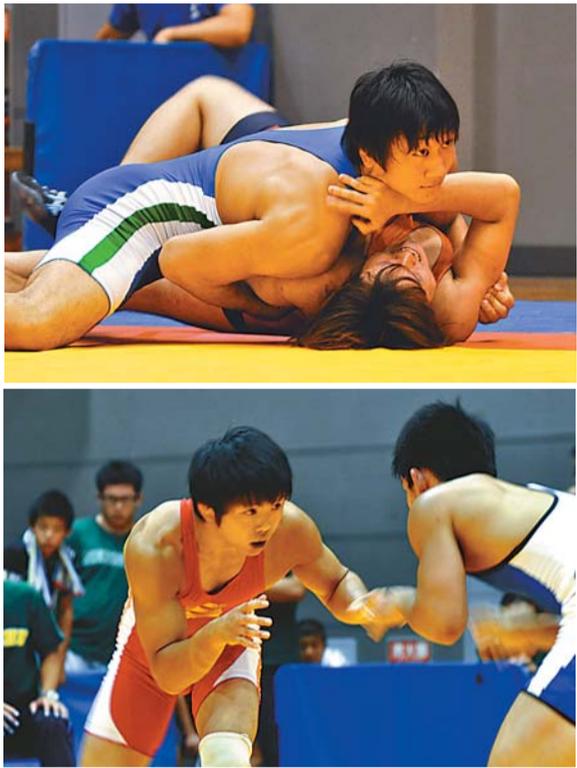
レスリング・全日本学生選手権

専大 2階級制覇

鈴木(84kg級)、半田(55kg級)

鈴木は最短フオール賞も

全日本学生レスリング選手権(以下、インカレ)が8月26日から29日まで、大阪府堺市・金岡公園体育館で行われ、専大が2階級制覇を成し遂げ賞も獲得した。



▲ 優勝した鈴木(上)と半田

鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。

鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。

鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。

鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。

鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。

鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。

鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。鈴木は最短フオールで勝利。

水 泳・日本学生選手権

岩永が自己ベスト更新

女子自由形2種目で4位

日本学生選手権水泳競技大会が9月3日から5日まで、東京辰巳国際水泳場で行われ、学生日本一の座を争った。女子400自由形、同800自由形に出場した岩永美里(経営2・八王子高)が両種目で決勝に進出。400自由形は自己ベストの4分14秒55で、800自由形は8分44秒66でともに4位となった。

岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。

岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。

岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。

岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。

岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。

岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。

岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。岩永は自己ベストを更新。



▲ 女子800自由形で力泳する岩永(関東学生)

関東学生選手権

女子 1部でもハツラツ

岩永、高久が優勝

リレー2種目2位

関東学生選手権水泳競技大会が8月3日から5日まで、同会場で行われた。女子は昨年1部に復帰したばかりだが、力の差を感じさせない泳ぎでリード。800自由形、400自由形、個人メドレーで高久が200以上2位となったほか、岩永、高野有紀(経済1・南平高)、高久、宮坂忍(文1・八王子高)組が400リレー2位となった。

岩永、高久が優勝。岩永、高久が優勝。岩永、高久が優勝。

重藤・難波組ベスト4

テニス・全日本学生選手権へ女子ダブルス

全日本学生テニス選手権が8月27日から9月5日まで、東京・有明テニスの森公園で行われ、女子ダブルスで重藤真知子(文3・筑陽学園高)・難波沙樹子(文2・新宿山吹高)組がベスト4入りを果たした。

重藤は「負けたことは悔しいが、これが今の実力。これから始まるリーグ戦では全力を尽くし、チームに貢献したい」と話し、難波は「自分たちにもチャンスはあった。調子が良くない中、ここ

重藤は「負けたことは悔しいが、これが今の実力。これから始まるリーグ戦では全力を尽くし、チームに貢献したい」と話し、難波は「自分たちにもチャンスはあった。調子が良くない中、ここ

重藤は「負けたことは悔しいが、これが今の実力。これから始まるリーグ戦では全力を尽くし、チームに貢献したい」と話し、難波は「自分たちにもチャンスはあった。調子が良くない中、ここ

重藤は「負けたことは悔しいが、これが今の実力。これから始まるリーグ戦では全力を尽くし、チームに貢献したい」と話し、難波は「自分たちにもチャンスはあった。調子が良くない中、ここ

重藤は「負けたことは悔しいが、これが今の実力。これから始まるリーグ戦では全力を尽くし、チームに貢献したい」と話し、難波は「自分たちにもチャンスはあった。調子が良くない中、ここ

重藤は「負けたことは悔しいが、これが今の実力。これから始まるリーグ戦では全力を尽くし、チームに貢献したい」と話し、難波は「自分たちにもチャンスはあった。調子が良くない中、ここ



▲ 全日本学生でベスト4入りした重藤(左)・難波ペア(撮影=菅原)

まで勝ち上がったことを工科大附高・野原鴻(経営1・足利工大附高)組(菅原 亜美・文3)も頑張りたいと語った。

関東学生選手権

漕艇・全日本学生カヌー選手権 K・4 1000mで5位

全日本学生カヌー選手権が8月27日から9月1日まで、石川県の小松市木場潟カヌー競技場で行なわれた。全国の強豪校が集う中、カヤックフォア(K4)1000mで5位だった。

和田主将は「今回は他大学に日本代表選手が多い中、必死に食らい付けたことが結果につながった。9月の日本選手権にも6人が出場するので、それに向けて頑張りたい」と語った。(森住 綾・文3)

準硬式野球・全日本大学選手権 ベスト8に終わる

全日本大学準硬式野球選手権が8月29日から9月4日まで、兵庫県あじさいスタジアムほかで進行した。専大は準々決勝で同志社大に敗れ、ベスト8に終わった。

初戦・下関市立大戦は、堂園昂平(法2・泉立野草商高)の先頭打者ホームランで先制。6回以降、打線が爆発し、8-2で圧勝した。続く金沢大戦は、2死二塁のチャンスに代打・折居貴喜(文4・専大北上)が左中間にタイムリーヒットを放ち、先制。投げては先発・小池友貴(商3・高知商高)が7回を4安打無失点に抑え、1-0で準々決勝へコマを進めた。同志社大戦は5回を終えて4点のビハ



攻撃に活躍を見せた牧野(撮影=笠井規史)